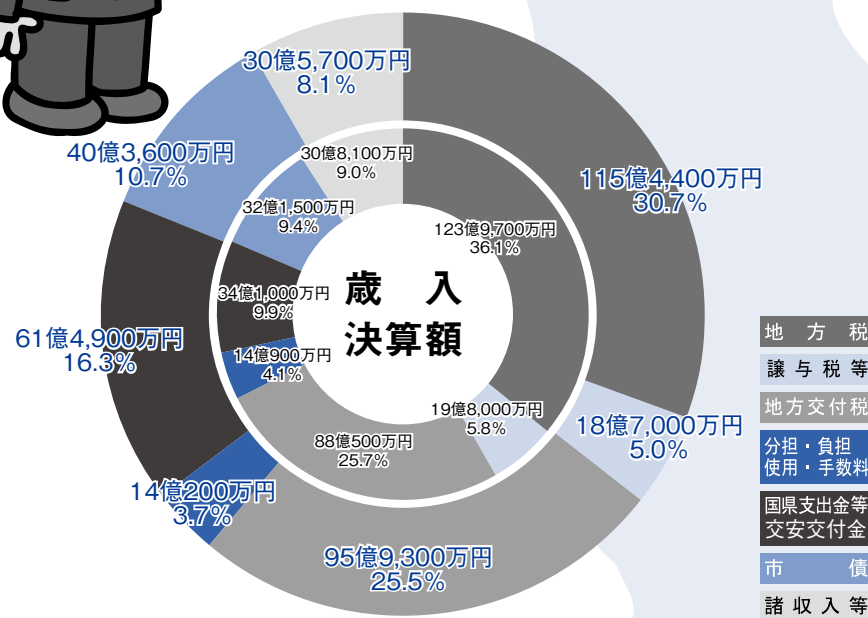




入ったお金と使ったお金、両方とも増えました。



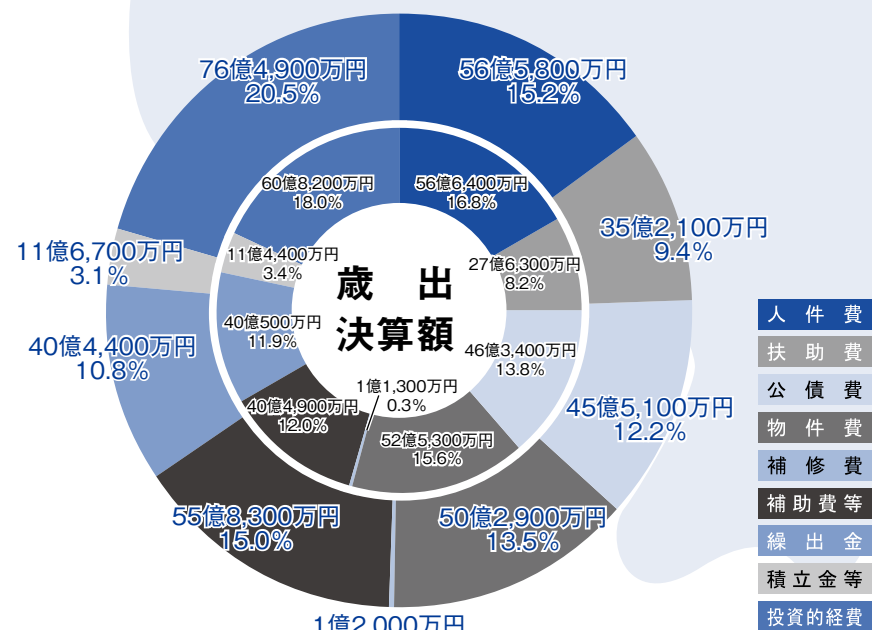
平成21年度(外)・平成20年度(内)決算状況

入ったお金と使ったお金、両方とも増えました。平成21年度の歳入決算額は37億6,744,987,093円と前年度比10.7%増、歳出決算額は37億3,348,422,125円と前年度比1.4%減となりました。歳入・歳出ともに増加した理由は、臨時財政対策債の借入額の増加(5億5,400万円)が主な要因です。

■歳出(使ったお金)

歳出決算額は37億3,348,422,125円で、前年度比1.4%の減となりました。

地方債残高は普通会計分として35億7,900万円、前年度比0.2%の増となりました。なお、下水道・水道事業等、特別会計・企業会計を合計すると9



平成21年度(外)・平成20年度(内)決算状況

資的経費等が増加となり、総額として増額となりました。人件費は職員数の減、物件費は図書館費の減と公立保育園費の区分見直しにより扶助費に移行したための減額です。扶助費は生活保護費や障害者支援事業の増と物件費からの移行による増額です。補助費等は定額給付金事業等による

増です。また、投資的経費は都市公園整備・安曇野赤十字病院建設補助や小学校整備事業により増加となっています。財政状況としては、基金残高が全体では前年度比1.6%の減となりましたが、地方債残高も全体では前年度比1.4%の減となり、良好な運営がなされました。

平成21年度決算公表

昨年度、市に入ったお金、使ったお金を説明します。

9月定例会市議会に平成21年度安曇野市の各会計の決算が上程され、認定されました。昨年度の財源の状況とお金の使い道を普通会計を中心に説明します。また、この決算を元に作成した市の財政状況を併せてお伝えします。

■歳入(入ったお金)

平成21年度の歳入決算額は37億6,744,987,093円と前年度比10.7%増、歳出決算額は37億3,348,422,125円と前年度比1.4%減となりました。歳入・歳出ともに増加した理由は、臨時財政対策債の借入額の増加(5億5,400万円)が主な要因です。

市税の中には、特定の支出に充てる入湯税があります。平成21年度の収入額は43億0,000万円ですが、主には、観光振興のためのパンフレットの作製・観光宣伝、環境衛生施設や消防施設等の整備に充てられています。

基金残高は普通会計分として123億9,700万円、前年度比4.3%の減となりました。なお、特別会計の基金を合わせると149億2,800万円、前年度比1.6%の減となりました。財政調整基金以外は目的のある基金で、計画に沿って取り崩し、事業を進め

平成21年度各会計決算額 単位：円

会計区分	会計名	決算額		
		歳入	歳出	差引額
普通会計	一般会計	37,674,987,093	37,348,422,125	326,564,968
	同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	6,165,153	3,659,336	2,505,817
	国民健康保険特別会計	9,258,721,833	9,114,743,506	143,978,327
	老人保健特別会計	25,559,386	25,019,140	540,246
	後期高齢者医療特別会計	783,949,146	765,422,506	18,526,640
	介護保険特別会計	6,406,170,925	6,386,921,667	19,249,258
	下水道事業特別会計	4,989,625,580	4,957,953,610	31,671,970
	農業集落排水事業特別会計	186,032,819	185,584,563	448,256
	上川山山林財産区特別会計	3,309,330	2,483,077	826,253
	北の沢山山林財産区特別会計	6,844,462	6,304,002	540,460
特別会計	有明山山林財産区特別会計	9,766,539	8,944,443	822,096
	富士尾山山林財産区特別会計	898,300	425,018	473,282
	穂高山山林財産区特別会計	852,502	407,800	444,702
	産業団地造成事業特別会計	417,121	333,519	83,602
	水道事業会計	2,048,196,269	1,899,074,891	149,121,378
	市営宿舎事業会計	16,628,963	19,296,883	-2,667,920
	資本的収入及び支出	424,462,641	1,438,408,770	-1,013,946,129
資本的収入及び支出	0	0	0	

会計区分	会計名	決算額		
		歳入	歳出	差引額
公営企業会計	水道事業会計	2,048,196,269	1,899,074,891	149,121,378
	市営宿舎事業会計	16,628,963	19,296,883	-2,667,920
資本的収入及び支出	424,462,641	1,438,408,770	-1,013,946,129	
資本的収入及び支出	0	0	0	

*水道事業会計における資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金、建設改良積立金、減債積立金及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てん



市の一番大きなお財布である「普通会計」を中心に説明します。